

教えて！
ヒストリー
vol.3



空の安全を守る
航空管制

これは昭和25年頃の羽田空港の管制塔の写真なんですよ。

すごい古い建物の写真だね。

この高い塔は何かな？

OK

着陸していいですよー

まだ飛ばないで

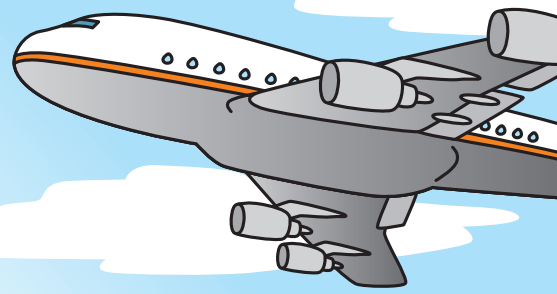
OK

「管制」というのは滑走路を走ったり空を飛んだりしている航空機同士がぶつからないよう航空管制官がパイロットと連絡を取り合って交通整理する仕事です。

近藤さん、カンセイ塔の「カンセイ」って何ですか？

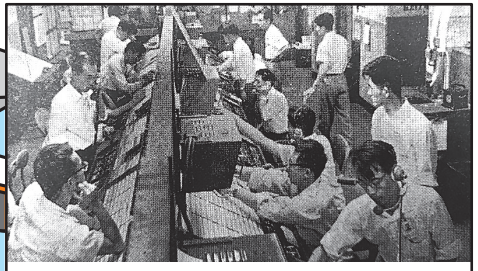
国土交通省の航空局の方ですね？よろしくお願いします。

交通管制部の近藤です。よろしくお願いします。



めまぐるしく進歩する航空技術を安全に運用していけるよう、航空管制も日々変わる状況に応える努力を続けています。

1903年にライト兄弟が初めて空を飛んでから百年…日本の空は今、1日に4千機以上の航空機が飛び交っています。



発足直後の日本の管制運用室

日本では戦後にアメリカ軍が行っていた管制業務を学び引き継ぐ形で昭和30年に始まりました。

わー！
すごく忙しそう。

